



第397号

発行  
浄土真宗  
心光寺  
奥原曇龍  
倉敷市早高426  
☎(086)420-1311



# あか 明るく生きる



カット：  
本多絢子

立春とは名ばかりで、まだ厳しい寒さが続いています。寒さの中でお寺の庭の梅に花が一輪一輪と咲いています。皆様お元気ですか。

昨年末の12月中旬には、北陸・東北・北海道に大雪が降り、道路の停滞や交通機関の停止に巻き込まれたり、屋根の雪下ろしで足を滑らせて亡くなる人もおられ悲惨でした。雪国の人は辛抱強く、人情が厚いと言われますが、それにしても高齢者には辛いことです。

年末の激みの中で、倉敷高校が第73回男子全国高校駅伝で大会初の4年ぶり3度目の頂点に立ち、岡山県民に勇気と笑顔を与えてくれました。またサッカーの第101回全国高校選手権でも1月9日、東京国立競技場で決勝が行われ、岡山県代表の学芸館は3対1で京都の東山高校を破り、県勢初優勝を飾っています。学芸館サッカー部は1998年に創部され、2003年に高原良明現監督がコーチとして招かれ、黎明期のフアジャーノ岡山でもプレーしています。当時の学芸館高校は弱小校で練習場所は学校の空き地だったそうです。08年の監督就任後は実績を積み上げ、現在は人工芝の専用グラウンドに寮が併設され、部員は135人を数えます。高原監督はグラウンドを離れれば冗談も飛ばし、選手達に慕われ信頼された指導が結実したのですね。

\*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に気楽にお電話下さい。

3年前からの新型コロナの流行で物流や人流が停滞したり、昨年2月24日からロシアによるウクライナ侵攻で、ロシアからの石油や天然ガスなどの供給が無くなり、エネルギー価格が急上昇して物価も一段高となつています。今年も厳しい一年となりそうです。

感染症や戦争という思わぬ災害で、私たちの生活が混乱し、この先いつになったら以前の暮らしを取り戻すことが出来るのかと不安にかられてる方が増えています。感染症も戦争も、平時に長年築き上げてきたシステムや信頼関係を破壊してしまふ。身内や知り合いを亡くした人や仕事を失った人、環境の変化をしいられた人も多い。そして急激な環境の変化は人々の分断を招く。ワクチンやマスクや感染に対する考え方、戦争や国防に対する意見、科学や国家への信頼度など、両親や兄弟、友人や隣人など意見がぶつかるのも心が悩みます。

親鸞聖人の『高僧和讃』に「本願力にあいぬれば むなしくすぐるひとぞなき 功德の寶海みちみちて 煩惱の濁水へだてなし」とありますが、仏様の真実の願いに目覚めたら心が充実して虚しい人生にならない。仏様の功德が寶の海のように充ち満ちて、心の煩いや悩みも浄められるという意味です。感染症や戦争という「災害」に対して、戸惑い傷つき、何も出来ないまま多くのものを失った人は、人生に絶望して虚しく感じるが、仏様の教えに出遇った人は悲劇を悲劇として認め、それを次には必ず生かし乗り越えようとしています。

みんな幸福になりたいと願いつつ、懸命な努力をしているのでしようが、愚僧は努力している時が一番幸福なのかなと思います。人生は苦難の大きな嵐に何度も巻き込まれ、目標を見失い沈没寸前のポロポロの小舟のようなときもあります。そこから這い上がり立ち上がる人もいれば、人生を諦める人もあります。「若い時の試練は請うてでもせよ」と諺にあります。辛いことや悲しいことが、心の幅を広げたり、人の気持ちを理解する優しい人として成長すれば、若き日の試練も有り難く、虚しく過ぎることはないのですね。合掌(奥原 曇龍)

『災害に何も出来ずに悲嘆する 虚しき人生に仏はさせず』 どんりゆう

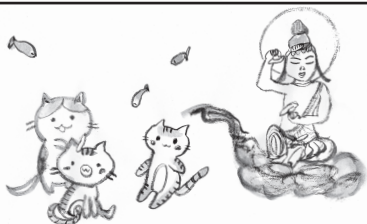
日時・二月 十日「金曜日」 午後一時半から四時まで。

「歎異抄(たんにしょう)に学ぶ」

場所・倉敷市早高426 新本堂 電話086-420-1311

ともしびを読みたい方、お寺についてもっと知りたい方

[心光寺](#) [倉敷](#) [検索](#)



カット：  
奥原 綾

ともしび説法



# お釈迦様ものがたり 76

なおコーサラ国の首都舎衛城で起きた有名な物語としては、凶族アングリマーラ(アヒンサカ)の事件があります。

アヒンサカは舎衛城におけるバラモンの大臣の子で、父はガツガ、母はマンターニーといいました。眉目秀麗にして端正なこの少年は、学生時代を専門の有名なバラモンを師として下宿し、ヴェーダなどの学問を学びました。伶俐聡明な彼は、多くの学生の中でも群を抜き、20歳くらいの時に学ぶべき事はほとんど学び終わっていました。

ある時師のバラモンに用件が出来、外出していました。かねてこの青年に心惹かれていた師の妻は、夫の不在中に、この青年を誘惑しようとしたが、まじめな青年は、道ならぬこととして断ります。

これを恨みに思った妻は、夫が帰ると、この青年に犯されたと偽りを申し立てたので、師はこれを真に受けて、青年を懲罰しようと考えます。しかし体力的には打ち勝てないので、一計を案じます。青年に向かつて、すでにお前は学ぶべきことはすべて終わったが、最後の仕上げが一つ残っている。それは早朝に城外の大道に出て、利剣を持って通行人の首をはね、一人から一本ずつの指を切り取り百本の指で首飾りを作ることができれば、それで卒業になると、伝えます。

アヒンサカはこれ聞いて大いに驚き、苦しみ悩んだけれども、従順な彼は師命を絶対と思い、師から受け取った利剣を持って、翌早朝に大道に出て通行人を殺し、指を切つて首飾りを作り始めた。故に彼はアングリマーラ(指の首飾りを持ったもの「指鬘」と呼ばれた。その噂はただちに舎衛城の全市に拡がり、市民は恐れおののいていました。これを聞いたお釈迦様は、アヒンサカを救おうと、弟子の比丘たちの止めるのも聞かずに青年の方に一人で向かいました。合掌(奥原曇龍)

鬼もいる仏もいるよ心光寺

慈悲のともしび

優しくつつむ

田辺多恵子

## ともしび法話

2月は暦の上で立春です。まだまだ寒さが続きますが、お寺の庭に梅の花が一輪一輪と花開いています。皆様お元気ですか。今年もコロナ流行で、孤立化しやすいので寂しいですね。心光寺のともしび説法やお寺の行事に気楽に参加して下さい。

心光寺坊守(ぼうもり) 奥原 博子

新春。コロナの付き合いも3年になり、人との触れ合いが少なくなりましたが、今はお寺での法要や「ともしび説法」を聞くことが心の安らぎです。今年も楽しみに。

倉敷市西中新田 古谷 洋子

賀春。今年こそは卯年らしく、ひとつ飛びにコロナの終息と、ウクライナ始め世界の平和が実現して欲しいですね。合掌

倉敷市羽島 常久 勢子

謹賀新年。いろいろなことを乗り越えてまた新たなお正月を迎えました。幸多き一年を願っております。

倉敷市茶屋町 佐野十三男

白き杖花の土橋を渡り切る 藤原智恵子



1月3日 本堂にてピアノ演奏を楽しむ

## ともしび説法

日時・二月 十日「金曜日」 午後一時半から四時まで。

「歎異抄(たんにしよう)に学ぶ」

場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ) 本堂にて

電話・(086)420-1311 駐車場有り

(宗派をとわず、まじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。)

○ともしび説法・お寺の行事予定

三月 十日(金)・午後一時半から午後四時・早高の本堂。

四月 十六日(日)・午後一時から午後四時頃・早高の本堂。

四月は春の永代経法要・儀式・仏教講演です。

☆ともしび会は、月額五百円の会費制です。(賛助会員募集中)。

ともしび新聞を毎月発行し続けていますが、たくさんの方の費用がかかります。賛助会員になって下さる方があれば嬉しく思います。会員には、ともしびを郵送させていただきます。(お電話下さい)

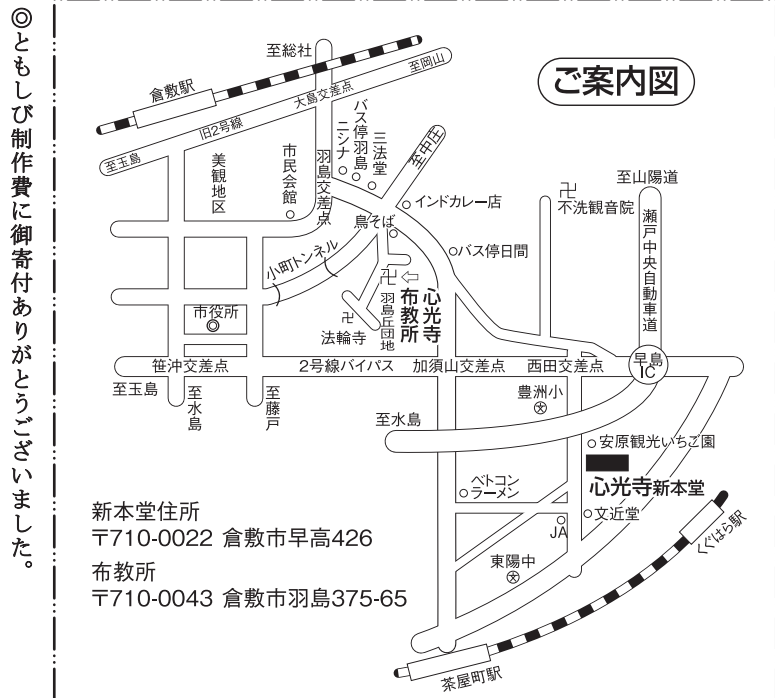


## こころの詩

今年も節分が来た  
やんわりと鬼に豆をまく  
家中に赤鬼 青鬼 鬼だらけ  
ゆつくりゆつくり仲間入り  
縁次第で怒ったり笑ったり  
よくよく自分を見つめ直そうよ  
くじけず驕らず 仏の道



カット:吉岡美枝



◎ともしび制作費に御寄付ありがとうございます。

- 倉敷市 田邊様 古谷様 3千円
- 倉敷市 大庭様 早島町 仁熊様 4千円
- 倉敷市 山田孝治様 山下稔様 5千円
- 倉敷市 佐野十三男様 1万円 山口県熊毛郡 奥原ヒサ子様 2万円

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人(しんらんしようにん)です。お葬式の時にあわてて葬儀屋さんを紹介してもらいより、自分でお寺は決めよう。

〒710-0022 倉敷市早高426  
浄土真宗(じょうどしんしゅう)心光寺  
TEL(086)420-1311 FAX 420-1322  
携帯電話 (090)-2297-2504

★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「397号」となりました。心光寺は、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。ともしび説法の日には、茶屋町駅西口に12時30分にお寺より自動車でお迎えに行きます。自動車の送迎が必要な方は、心光寺までご連絡下さい。 合掌 心光寺 総代長 本家豊彦